

通 信

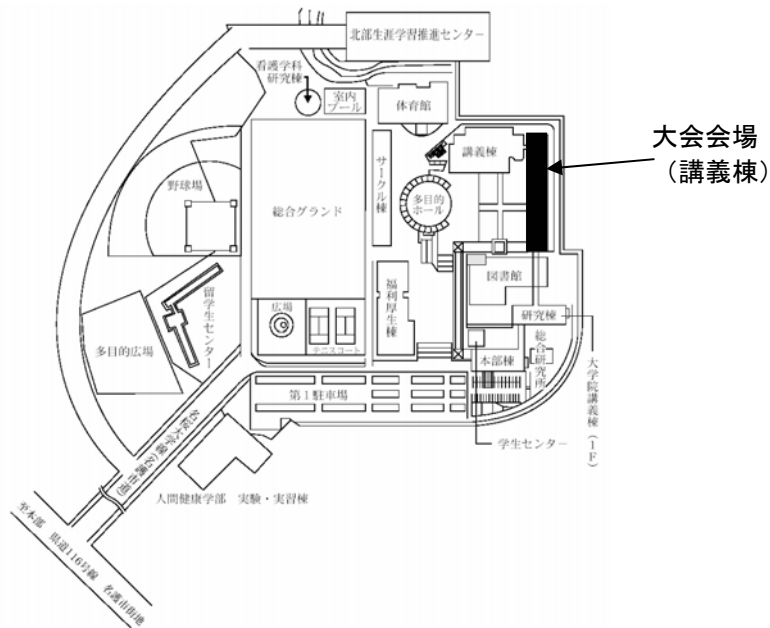
沖縄生物学会第47回大会の開催のお知らせ

沖縄生物学会の第47回大会を下記の要領で開催いたします。公開シンポジウムの内容は現在事務局のほうで調整中です。このほかに自由集会の企画などがございましたら、次ページの準備委員会までご連絡下さい。多数の方のご参加をお待ち申し上げます。

会期 2010年5月29日（土）を予定しています。
会場 名桜大学講義棟109・111号室を予定しています。

大会日程

5月29日（土）	受 付	9:00～	講義棟 109号室前
	一般講演	9:30～11:45	講義棟 109号室
	ポスター発表	11:45～12:00	講義棟 111号室
	休憩（昼食）	12:00～13:00	
	総 会	13:00～14:00	講義棟 109号室
	一般講演	14:00～15:00	講義棟 109号室
	公開シンポジウム	15:30～17:30	講義棟 109号室
	合同懇親会	18:00～20:00	検討中



名桜大学会場案内図

- ・ 参加費用 大会参加費 : 1,500円 (学生 1,000円)
- ・ 懇親会 懇親会費 : 2,000円 (学生 1,000円)

講演申込

一般講演を希望される方は、講演要旨を次頁の要領でまとめ、2010年4月16日（必着）までに下記の準備委員会にお送り下さい。原則として電子メールでの受付（okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp）とします（詳細は講演要旨の作成要領をご覧ください）。2010年4月下旬発行予定の沖縄生物学会通信第85号にプログラムを掲載するため、締め切りを厳守するようお願いいたします。講演は原則としてデジタルプロジェクターの使用とします。デジタルプロジェクターを使用される方は、こちらでの使用OSがWindowsXPかMacintosh OSXのノートパソコンを準備いたしますが、ソフト等の不適合が起こることも懸念されますので、一応御自身のパソコンをご持参下さい。それ以外の設備を必要とする方は、予めお問い合わせ下さい。一般講演の講演時間は、質疑を含め15分（講演12分、質疑3分）です。会員の皆様の日頃の研究成果を発表する場として積極的に御参加くださるようお願いいたします。

シンポジウム

シンポジウムのテーマに関しましては、現在未定です。2010年はマングース導入100年の節目にあたることから、「移入・外来種に関するシンポジウム」や、県民の注目も集まっている「やんばるの林道に関するシンポジウム」などが評議会で提案されました。引き続きシンポジウムに関しましては、新たなご意見・ご提案を受け付けております。2009年末まで事務局にご連絡ください。電子メールでのアイデアを歓迎しております（okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp）。参考までに、過去のシンポジウムの一覧を下記に示します。シンポジウムの最終的なテーマは、今後、事務局と沖縄生物学会の大会実行委員で検討した後、次回の通信でお知らせする予定です。充実した魅力ある内容にするよう努力いたしますのでご期待ください。

過去の公開シンポジウムテーマ一覧

2010年	未定	2004年	やんばるの危機 —マングースの北進とペット問題—
2009年	オキナワトゲネズミ <i>Tokudaia muenninki</i> ～アージの暮らせる森づくりに向けて～	2003年	サンゴ礁と人の関わり
2008年	沖縄の生物：環境変化がもたらした影響	2002年	沖縄における環境教育を考える
2007年	外来種法の盲点： 見えない脅威と琉球列島の生物多様性	2001年	移入動物を考える —マングースを中心に—
2006年	レッドデータブックを考える	2000年	沖縄のジュゴンの生息環境
2005年	琉球列島の生物研究の新たな展開	1999年	シンポジウム開催無し (特別講演 ヤンバルの自然)

連絡先

沖縄生物学会第47回大会準備委員会
〒905-8585 沖縄県名護市為又1220-1
名桜大学国際学部観光産業専攻
新垣 裕治（あらかき ゆうじ）
電話：0980-51-1081
FAX：0980-52-4640
メール：arakaki@mail.meio-u.ac.jp

講演要旨の作成要領と原稿送付方法

発表要旨原稿は、原則として e-mail による添付書類（MS-WORD）で受け付けることと致します

(宛先 okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp)。フォントは MS 明朝体11ポイントとし、英文の場合は Times New Romanとします。演題, 演者, 本文を含めて800文字以内とします。

e-mailがお使いになれない方は、印刷原稿でも手書き原稿でも受け付けます。原稿をこちらで打ち直しますので、上記 e-mail原稿と同じ要領で A4 版の紙に清書して下さい。図表は講演要旨の中では用いないように配慮して下さい。原稿を上記、沖縄生物学会第46回大会準備委員会宛で「講演要旨在中」として郵送していただくか、FAX(0980-52-4640)でお送り下さい。

沖縄生物学会評議会報告

1. 概要

沖縄生物学会評議会が2009年11月11日（水）午後7時から1時間ほど、琉球大学理学部528教室において開催されました。内容は、1）第47回大会、2）公開シンポジウム、3）池原貞雄先生記念出版事業の準備状況、4）池原貞雄記念賞の準備状況、5）会誌第47号について、でした。

2. 内容

1) 第47回大会について

第47回大会は、会場は名桜大学で実施すること、大会準備委員会を名桜大学が実施することとなりました。詳細は1ページをご覧ください。

2) 公開シンポジウム

公開シンポジウムの内容については、名護市の方々に広く参加していただける内容とすることが望ましい等の意見が出されました。引き続き、会員の方々からの御意見をいただくことになりました。詳細は2ページをご覧ください。

3) 池原貞雄先生記念出版事業の準備状況

現在原稿を集めている段階であり、当初の計画より遅れている状況です。

4) 池原貞雄記念賞の準備状況

今年度より募集をおこなう。詳細は4ページをご覧ください。

5) 会誌第47号について

2009年中に発行できる予定です。会誌の原稿に関するお問い合わせは6ページの「原稿募集のお知らせ」をお読み下さい。

会員の方々からも沖縄生物学会への思い、ご意見、活動、紹介したい内容などがございましたら、事務局にお知らせいただくか、学会のホームページにお寄せ下さい。電子メールは、okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp です。

池原貞雄記念賞について

沖縄生物学会の発展と沖縄の野生生物の基礎研究と保全、人材育成に多大な貢献をされた池原貞雄初代会長を記念して、沖縄生物学会池原貞雄記念賞を設立することが第46回沖縄生物学会大会総会で決まりました。規約は、以下の通りです。

沖縄生物学会池原貞雄記念賞規約

1. 沖縄生物学会は、池原貞雄記念賞を設けて、沖縄の生物の研究・教育を活発に行い、将来の成果が期待される比較的若い会員に授与する。
2. 賞の内容は賞状および副賞としての若干の記念品からなる。
3. 受賞候補者は、沖縄生物学会の会員の自薦または他薦（募集要領は別に定める）による。
4. 受賞者の選考は、沖縄生物学会池原貞雄記念賞選考委員会が行い、評議会での議決を経て決定する。
5. 受賞者は、原則として沖縄生物学会の会員（授賞式の時点で会員歴が1年以上）であること。すでに教授・部長などの指導的地位についている者は対象者から除く。
6. 授賞式と受賞講演は沖縄生物学会大会開催時に行う。
7. 沖縄生物学会池原貞雄記念賞事務局は、沖縄県中頭郡西原町千原1 琉球大学理学部海洋自然科学科内の沖縄生物学会事務局に置く。
8. 選考委員会は、本会会長、副会長ならびに評議員により選出された若干名の委員から構成される。委員は任期を2年とし、再任はさまたげない。委員に欠員が生じた場合、選出される後任の任期は前任者の残任期間とする。選考委員長は会長が務める。選考委員会は、必要に応じて第三者の意見を求めるなどして、審査の公平を期するものとする。

第1回沖縄生物学会池原貞雄記念賞候補者の募集

第1回沖縄生物学会池原貞雄記念賞の候補者を募集します。規約にあるとおり、本賞は沖縄の生物の研究・教育を活発に行い、将来の成果が期待される比較的若い会員を対象として贈られるものです。会員の皆様からの積極的な他薦または自薦をお願いします。

受賞者の決定は選考委員会で行われ、沖縄生物学会大会開催時に授賞式と受賞講演が行われます。

募集要領

資格

原則として沖縄生物学会の会員（授賞式の時点で会員歴が1年以上）であること。すでに教授・部長などの指導的地位についている者は対象者から除きます。

応募方法

以下の書類を下記の選考委員長宛に送付してください。なお推薦は2年間有効です。

他薦の場合

- (1) 候補者の氏名と連絡先
- (2) 推薦理由書（A4用紙に1枚以内、1000字程度で応募者の活動内容がよくわかるように書いて下さい。）
- (3) 被推薦者の業績リストまたは活動内容がわかる資料（様式は自由。作成が困難な場合は、選考委員会が候補者に提出を依頼しますので不要です。）

自薦の場合

- (1) 略歴と連絡先
- (2) 自薦の理由書（A4用紙に1枚以内、1000字程度で応募者の活動内容がよくわかるように書いて下さい。）
- (3) 業績リストまたは活動内容がわかる資料（様式は自由）

応募書類の提出期限

2010年1月31日（当日必着）

応募書類の送付先

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1 琉球大学理学部海洋自然科学科内 沖縄生物学会池原貞雄記念賞事務局 宛

電子メールでの応募も受け付けます。選考委員長 (yokota@sci.u-ryukyu.ac.jp) まで必要書類を添付書類としてお送り下さい。

なお、受賞者には自らの研究または活動の概要を受賞講演として沖縄生物学会大会で紹介していただきます。

問い合わせ

本件に関する問い合わせは、選考委員長までお願いします。

沖縄生物学会池原貞雄記念賞選考委員長 横田昌嗣

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原 1

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系

Tel: 098-876-8356, Fax: 098-876-8576

E-mail: yokota@sci.u-ryukyu.ac.jp

沖縄生物学会役員一覧表

沖縄生物学会の会長、副会長、監査員および評議員が下記のように選出され、前回の総会で承認されました。任期は、2008年5月24日から2010年5月の総会までです。

会長 横田昌嗣(琉球大学)

副会長 山城秀之(沖縄工業高等専門学校) 久場政春(生物教育研究会会長)

監査員 稲福 弘(沖縄県総務部) 武村栄子(沖縄建設弘済会)
菊川 章(球陽高校)

評議員

大学関係 新垣裕治(名桜大学) 宮城邦治(沖縄国際大学)

照屋建太(沖縄キリスト教短期大学)

研究機関 新垣則雄(県農業研究セ) 野中正法(沖縄美ら海水族館)

長井 隆(財・沖縄県環境科学センター)

行政機関 当山昌直(沖縄県文化振興会)

澤志泰正(那覇自然環境事務所)

高校関係 安座間安史(辺土名高校) 村上美穂子(読谷高校)

神谷保江(元高校教諭)

中学校関係 比嘉清文(嘉数中学校) 平良正哉(知念中学校)

さらに以下の幹事、編集委員が会長によって委嘱されました。

庶務 須田彰一郎(琉球大学) 佐藤 綾(琉球大学)

金城和三(沖縄国際大学) 山川(矢敷)彩子(沖縄国際大学)

会計 傳田哲郎(琉球大学) 玉城 歩(琉球大学)

編集幹事 久保田康裕(琉球大学) 成瀬 貫(琉球大学)

編集委員 伊藤竜一(琉球大学) 太田英利(兵庫県立大学)

大瀧丈二(琉球大学) 今井秀行(琉球大学)

沖縄県生物学会賛助会員

本学会にご協力いただいている賛助会員は下記の通りです。

株式会社 猪原商会沖縄営業所 所長 安次嶺 学
〒900-0033 那覇市久米1丁目7番10号 (098)868-6373

株式会社 森山商事 代表取締役 森山紹政
〒902-0064 那覇市寄宮2丁目29番22号 (098)835-4056

株式会社 イーエーシー 代表取締役 大石哲也
〒901-2127 浦添市屋富祖3丁目34番17号 (098)942-0085

原稿募集のお知らせ

これまで沖縄生物学会誌では、12月末に「締め切り日」を設け、この日までに投稿された原稿を全て掲載してきました。しかし、一部論文では審査が長引き、その結果、出版が本来の3月末から大幅に遅れ、9月や10月に発行されていました。そこで、45号より締め切り日を廃止し、期日までに投稿されたものでなく、印刷業者への入稿日までに審査の終わったものを掲載するように変更しました。

1回の審査には、早くも2週間、通常は2ヶ月程度要しています。編集委員会での承認や校正作業、さらには年度末の印刷業者の混み具合、査読者への負担等を考えると、年明けに審査の終了していない論文は掲載が非常に難しくなります。

つきましては、諸事情をご理解の上、何卒お早めのご投稿をお願いします。投稿に際しては、45号より投稿規定が大幅に変更されていますので、ご注意ください。どうぞよろしくお願いいたします。

なお、e-mailによる原稿に関するお問い合わせは、編集幹事の成瀬貫 (naruse@lab.u-ryukyu.ac.jp)までお寄せ下さい。

原稿送付先: 〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内

沖縄生物学会編集委員会

沖縄生物学会

〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地

琉球大学理学部海洋自然科学科生物系内

生物系事務室 TEL:(098)895-8577

佐藤 綾(098)895-8555, 須田彰一郎(098)895-8564

FAX:(098)895-8576, okibio@w3.u-ryukyu.ac.jp

振替口座 郵便:02030-8-30433 沖縄生物学会

銀行:琉球銀行宜野湾支店 普通051-065沖縄生物学会